

血液・免疫内科

当該診療科の特長	<p>血液内科は主として、急性・慢性白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群などの造血器悪性疾患に対して、同種も含めた末梢血幹細胞移植を含む強力な化学療法から、高齢者に対する緩和的な治療まで行っている。悪性疾患のみならず、市中病院でよく見られる血小板減少性紫斑病や再生不良性貧血（発作性夜間血色素尿症）、自己免疫性溶血性貧血等に対しても、専門性の高い免疫抑制療法を行っている。</p> <p>自己免疫疾患に対しては、内科全科が対応できる病院としての強みを生かして各科専門領域と連携をとって治療している。</p>								
プログラムの特長	<p>一般市中病院であっても、血液内科専門医は阪神地区に集中している。</p> <p>大学病院、癌センター、移植病院と連携をとりつつ、当院でも最先端の医療を提供しています。しかし普通の白血病の方、普通のリンパ腫の方、たくさんの高齢者の方は現在行き場を失っている状況。</p> <p>神戸市北区だけではない広い診療圏の方を対象に、日夜頑張っ治療を行なっている。</p> <p>専門的な治療は勿論ですが、血液内科は総合内科として呼吸器腎臓消化器神経など総合的内科の知識が全て問われるところだ。そのような内科の実力を蓄えつつ、一般的な血液腫瘍学のスキルが身に付くものと思われる。</p> <p>また、内科全般についても、個別に内科認定医獲得を目指して、症例を重ねて頂くことは当院内科の構造上、容易である。</p>								
到達目標	<p>① 血液疾患ならびに免疫疾患をガイドラインに基づいて治療を行うことができる。</p> <p>② 合併症のある患者様には、個別的に治療を計画することができる。</p> <p>③ 重症疾患の中心静脈管理、特殊な感染症治療、感染予防管理について習得する。</p>								
研修期間	3年間								
取得可能な資格等	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">学会名</th> <th style="text-align: center;">取得可能な資格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本内科学会</td> <td>日本内科学会専門医</td> </tr> <tr> <td>日本血液学会</td> <td>日本血液学会専門医</td> </tr> <tr> <td>日本臨床腫瘍学会</td> <td>日本臨床腫瘍学会専門医</td> </tr> </tbody> </table>	学会名	取得可能な資格	日本内科学会	日本内科学会専門医	日本血液学会	日本血液学会専門医	日本臨床腫瘍学会	日本臨床腫瘍学会専門医
学会名	取得可能な資格								
日本内科学会	日本内科学会専門医								
日本血液学会	日本血液学会専門医								
日本臨床腫瘍学会	日本臨床腫瘍学会専門医								
指導体制	指導医：5名								
その他	大学医局への所属、未所属へ関係なく全国より専攻医を受け入れている。								